

## IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

Attorney Docket No. 016907/1110

Applicant: Kazuaki KIDOKORO *et al.*  
Title: IMAGE PROCESSING APPARATUS  
Appl. No.: Not yet assigned  
Filing Date: August 18, 2000  
Examiner: Not yet assigned  
Art Unit: Not yet assigned

CLAIM FOR CONVENTION PRIORITY

Assistant Commissioner for Patents  
Washington, D.C. 20231

Sir:

The benefit of the filing date of the following prior foreign application filed in the following foreign country is hereby requested, and the right of priority provided in 35 U.S.C. § 119 is hereby claimed.

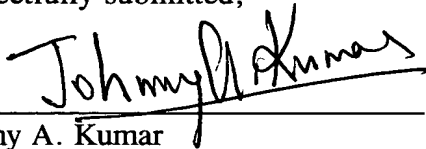
In support of this claim, filed herewith is a certified copy of said original foreign application:

Japanese Patent Application No. 11-234087, filed August 20, 1999.

8/18/2000  
\_\_\_\_\_  
Date

FOLEY & LARDNER  
3000 K Street, N.W., Suite 500  
P.O. Box 25696  
Washington, D. C. 20007-8696  
(202) 672-5300

Respectfully submitted,

  
\_\_\_\_\_  
Johnny A. Kumar  
Reg. No. 34,649

日 本 国 特 許 庁

PATENT OFFICE  
JAPANESE GOVERNMENT



別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されて  
る事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed  
this Office.

願 年 月 日

Date of Application:

1999年 8月20日

願 番 号

Application Number:

平成11年特許願第234087号

願 人

Applicant(s):

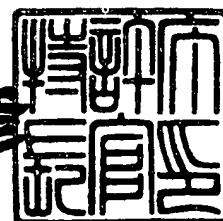
東芝テック株式会社

CERTIFIED COPY OF  
PRIORITY DOCUMENT

2000年 3月24日

特許庁長官  
Commissioner,  
Patent Office

近 藤 隆 彦



出証番号 出証特2000-3019638

【書類名】 特許願

【整理番号】 A009904900

【提出日】 平成11年 8月20日

【あて先】 特許庁長官 殿

【国際特許分類】 H04N 1/00

【発明の名称】 画像処理装置

【請求項の数】 5

【発明者】

    【住所又は居所】 神奈川県川崎市幸区柳町 7 0 番地 東芝テック株式会社  
柳町事業所内

    【氏名】 城所 和明

【発明者】

    【住所又は居所】 神奈川県川崎市幸区柳町 7 0 番地 東芝テック株式会社  
柳町事業所内

    【氏名】 依田 信久

【発明者】

    【住所又は居所】 神奈川県川崎市幸区柳町 7 0 番地 東芝テック株式会社  
柳町事業所内

    【氏名】 原口 竜也

【発明者】

    【住所又は居所】 神奈川県川崎市幸区柳町 7 0 番地 東芝テック株式会社  
柳町事業所内

    【氏名】 小倉 一泰

【特許出願人】

    【識別番号】 000003562

    【氏名又は名称】 東芝テック株式会社

【代理人】

    【識別番号】 100058479

    【弁理士】

【氏名又は名称】 鈴江 武彦

【電話番号】 03-3502-3181

【選任した代理人】

【識別番号】 100084618

【弁理士】

【氏名又は名称】 村松 貞男

【選任した代理人】

【識別番号】 100068814

【弁理士】

【氏名又は名称】 坪井 淳

【選任した代理人】

【識別番号】 100092196

【弁理士】

【氏名又は名称】 橋本 良郎

【選任した代理人】

【識別番号】 100091351

【弁理士】

【氏名又は名称】 河野 哲

【選任した代理人】

【識別番号】 100088683

【弁理士】

【氏名又は名称】 中村 誠

【選任した代理人】

【識別番号】 100070437

【弁理士】

【氏名又は名称】 河井 将次

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 011567

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9709799

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 画像処理装置

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 原稿の画像を読取る読取手段と、

この読取手段により読取った原稿の画像を出力する出力手段と、

上記読取手段により原稿の読取時の処理と、読取った画像に対する処理とを指示釦に対応づけて設定する第 1 の設定手段と、

この第 1 の設定手段により指示釦に対応づけた処理の結果を上記出力手段により出力する場合の出力内容を上記指示釦に対応づけて設定する第 2 の設定手段と

、  
上記指示釦が指示された際に、上記第 1 の設定手段により設定された処理を実行する実行手段と、

この実行手段により処理を実行する場合に、上記第 2 の設定手段により上記指示釦に対応づけて設定されている出力内容に従って、処理結果を上記出力手段により出力する処理手段と、

を具備したことを特徴とする画像処理装置

【請求項 2】 原稿を読取る読取手段と、この読取手段により読取った画像を被画像形成媒体上に画像形成する画像形成手段とを有する画像処理装置において、

上記読取手段により原稿の読取時の処理と、読取った画像に対する処理とを指示釦に対応づけて設定する第 1 の設定手段と、

この第 1 の設定手段により指示釦に対応づけた処理の結果を上記画像形成手段により被画像形成媒体上に画像形成する場合の画像形成内容を上記指示釦に対応づけて設定する第 2 の設定手段と、

上記指示釦が指示された際に、上記第 1 の設定手段により設定された上記指示釦に対応づけられている処理を実行する実行手段と、

この実行手段により処理を実行する場合に、上記第 2 の設定手段により上記指示釦に対応づけて設定されている画像形成内容に従って、処理結果を上記画像形成手段により画像形成する処理手段と、

を具備したことを特徴とする画像処理装置

【請求項 3】 上記第 2 の設定手段は、上記実行手段により実行された原稿の読取り画像とともに、上記第 1 の設定手段により設定されている指示釦に対応する処理内容を出力するか否かを設定することを特徴とする上記請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 4】 上記第 2 の設定手段は、上記実行手段により読取った画像を出力した後に、読取画像に対する処理を継続する確認を行うか否かを設定することを特徴とする上記請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 5】 上記第 2 の設定手段は、上記実行手段により原稿を読取った画像を出力するか、上記実行手段により読取った画像に対する処理を実行した後の画像を出力するかを設定することを特徴とする上記請求項 1 に記載の画像処理装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

この発明は、スキャナ装置やデジタル複写機などの、紙文書を電子的なイメージに変換する画像取り込み機能を有する画像処理装置に関する。

【0002】

【従来の技術】

近年、大容量の記憶装置やネットワークの普及により、電子化されたドキュメントを用いた業務が一般化している。例えば、オフィス内においても、紙文書は依然として重要な役割を担っている。このため、ユーザ環境の電子化が進むに連れて、電子化されたユーザ環境に紙で記録された文書などの情報を効率的に取り込む必要性が高まっている。

【0003】

従来、画像読取装置としてのスキャナ装置の利用形態は、スキャナ装置が特定のユーザや機器専用に設置される。このようなスキャナ装置では、画像取り込みの必要が生じるたびに単独の文書を取り込んで利用するようになっている。画像取り込みの必要な場面が一般化することにより、複数のユーザによる多数の文書

の取り込みに対する要求が高まる。この結果、取り込み作業の効率化のために、デジタル複合機をはじめとする高速かつ高機能なスキャナ装置をネットワークに接続し、複数のユーザで共有して利用するという形態が広まりつつある。

#### 【0004】

このようにデジタル複合機のような高速かつ高機能のスキャナ装置を共有して用いる利用形態では、スキャナ装置が特定のユーザに占有される時間を少なくするような試みがなされている。例えば、スキャナ装置の操作ボタンにあらかじめ画像取り込み時の設定を割り当てておく。これにより、画像取り込み時にユーザがスキャナ装置に対して行なう設定作業を省く。また、スキャナの操作ボタンに取り込まれた画像に対する処理内容をあらかじめ設定しておく。これにより、取り込んだ画像の画像処理や外部システムへの登録／転送処理を自動化する。

#### 【0005】

また、デジタル複合機などでは、スキャナ装置を複数のユーザが共有して利用するという形態にあわせて、タッチパネルのような柔軟性の高いインターフェースを用いてインターフェースの改善が行なわれている。例えば、タッチパネルを用いて、スキャナ装置の操作ボタンを複数用意しておき、個々のユーザが自分の利用する機能を操作ボタンに割り当てて利用できるようにするなどことが行なわれている。また、特開平 9 - 5 1 3 9 8 号公報では、ネットワークに接続されたスキャナ装置において、タッチパネル上にそれぞれスキャン条件の異なる操作ボタンを複数設定可能とする。そして、これらの操作ボタンの選択によって、異なる条件で入力画像をネットワークに送出することを可能にしている。

#### 【0006】

上記のように、スキャナ装置が高機能化することによって、ユーザの利便性は大幅に向上するが、その高機能さゆえに、スキャナ装置が行なう処理の内容も自ずから複雑になる。

#### 【0007】

従来のスキャナ装置では、入力された画像の所在は固定であり、ユーザは例えばファイルシステムの所定の場所に保存された入力画像を確認するだけでよかったが、高機能化したスキャナ装置では入力画像の所在は必ずしも一定ではない。



ユーザは処理内容を正しく記憶し画像が正しく入力されているかどうかを正しい最終登録先の外部システムにアクセスして確認する必要がある、ユーザの大きな負担となっている。

【0008】

【発明が解決しようとする課題】

上記したように、読取画像を確認する場合に、画像読取後に外部システムにアクセスして入力結果を確認する操作を行う必要があり、ユーザの操作が煩雑になっているという問題点を解決するもので、スキャナ装置の操作だけで読取画像の確認を行い、画像読取後に外部システムにアクセスして入力結果を確認する操作を行う必要がなく、ユーザの操作を簡略化することができる画像処理装置を提供することを目的とする。

【0009】

【課題を解決するための手段】

この発明の画像処理装置は、原稿の画像を読取る読取手段、この読取手段により読取った原稿の画像を出力する出力手段、上記読取手段により原稿の読取時の処理と、読取った画像に対する処理とを指示鉤に対応づけて設定する第1の設定手段、この第1の設定手段により指示鉤に対応づけた処理の結果を上記出力手段により出力する場合の出力内容を上記指示鉤に対応づけて設定する第2の設定手段、上記指示鉤が指示された際に、上記第1の設定手段により設定された処理を実行する実行手段、およびこの実行手段により処理を実行する場合に、上記第2の設定手段により上記指示鉤に対応づけて設定されている出力内容に従って、処理結果を上記出力手段により出力する処理手段から構成されている。

【0010】

この発明の画像処理装置は、原稿を読取る読取手段と、この読取手段により読取った画像を被画像形成媒体上に画像形成する画像形成手段とを有するものにおいて、上記読取手段により原稿の読取時の処理と、読取った画像に対する処理とを指示鉤に対応づけて設定する第1の設定手段、この第1の設定手段により指示鉤に対応づけた処理の結果を上記画像形成手段により被画像形成媒体上に画像形成する場合の画像形成内容を上記指示鉤に対応づけて設定する第2の設定手段、

上記指示釦が指示された際に、上記第 1 の設定手段により設定された上記指示釦に対応づけられている処理を実行する実行手段、およびこの実行手段により処理を実行する場合に、上記第 2 の設定手段により上記指示釦に対応づけて設定されている画像形成内容に従って、処理結果を上記画像形成手段により画像形成する処理手段から構成されている。

【0011】

【発明の実施の形態】

以下、この発明の実施の形態について図面を参照して説明する。

【0012】

まず、この発明の実施の形態に係わる画像処理装置としての画像取り込み装置の構成について説明する。

【0013】

図 1 は、画像取り込み装置の概略構成を示すブロック図である。図 1 に示すように、画像取り込み装置は、スキャナ装置 1、表示装置 2、入力装置 3、制御部 4 から構成されている。

【0014】

上記スキャナ装置 1 は、紙などの文書を電子イメージに変換するスキャナハードウェアである。上記表示装置 2 及び入力装置 3 は、タッチパネル内蔵の液晶表示器や簡易キーボードなどで構成される。上記表示装置 2 は、スキャナ装置 1 の設定内容や操作内容を表示する。また、上記入力装置 3 は、ユーザ入力を受け付けるために使用される。上記システム制御部 4 は、上記各装置を制御する。

【0015】

さらに、上記システム制御部 4 は、画像処理部 5、操作ボタン設定データ部 6、外部システム連携部 7、印刷出力部 8 から構成されている。

【0016】

上記画像処理部 5 はスキャナ装置 1 から入力された画像に対し、操作ボタン設定データ部 6 に設定された内容に従って処理を行なう。上記外部システム連携部 7 は、スキャナ装置 1 から取り込まれた画像を外部システムに登録／転送する場合に、外部システムへのアクセスを行なうものである。ここで、外部システムと

は、例えば、ファイルサーバやデータベースシステム、メールシステムなどである。

【 0 0 1 7 】

上記操作ボタン設定データ部 6 は、表示装置 2 に表示されるスキャナ装置 1 の操作ボタンに関する設定データを複数保存するものであり、操作ボタンが押下された時の処理内容が記録されている。図 2 は、操作ボタン設定データ部の構成例を示す。

【 0 0 1 8 】

また、上記のように構成される画像取込装置が接続されるネットワークには、プリンタ装置 9 やファイルサーバ 1 0 が接続されている。

【 0 0 1 9 】

図 2 に示すように、操作ボタン設定データ部 6 は、ボタン I D ( I D ) の項目 1 1 に対応する、ボタン名、作成者、処理内容、処理パラメータ、取込パラメータの各項目 1 2 ~ 1 6 により構成されている。

【 0 0 2 0 】

上記ボタン I D の項目 1 1 には、複数の操作ボタンを識別するための I D が記録される。このボタン I D で識別される操作ボタンには、ユーザに操作ボタンの操作内容を表示するためのボタン名がボタン名の項目 1 2 に設定されている。

【 0 0 2 1 】

また、作成者の項目 1 3 には、操作ボタンの設定を行った作成者が記録される。処理内容の項目 1 4 には、操作ボタンに割り当てられた処理内容が記録される。つまり、処理内容は、操作ボタンによって入力した画像をどの外部システムに対して送出するかを送出可能な外部システムから選択して設定するものである。

【 0 0 2 2 】

このような処理内容は、処理パラメータにより設定される。処理パラメータの項目 1 5 には、選択された外部システムに応じた処理パラメータが記録される。取り込みパラメータの項目 1 6 には、操作ボタンに対応してあらかじめ設定されるスキャンパラメータが記録される。

【 0 0 2 3 】

例えば、操作ボタン設定データ部 6 により操作ボタンに対してファイルサーバ 1 0 に保存する処理が割り当てられている場合、システム制御部 4 はあらかじめ設定されたネットワーク上のファイルサーバ 1 0 に、スキャナ装置 1 により取り込んだ画像をファイルとして記録する処理を行う。

【 0 0 2 4 】

また、上記システム制御部 4 は、印刷出力部 8 によって、画像取込装置外のネットワーク上に存在するプリンタ装置 9 に対し、スキャナ装置 1 により入力した画像を印刷出力することができるようになっている。この例では、プリンタ装置 9 は、ネットワークを介して接続されているが、デジタル複合機のように同一の装置内にスキャナ装置 1 とプリンタ装置 9 を併せ持つ場合も印刷出力先が装置内部であるだけであり、発明の趣旨は変わらず適用できる。

【 0 0 2 5 】

図 3 は、上記のような画像取込装置を実装するシステムの構成例を示すものである。

【 0 0 2 6 】

図 3 に示すシステムでは、ローカルエリアネットワーク（LAN）2 0 上に複数のパーソナルコンピュータ（PC：クライアント）1 9 とスキャナ機能を有するデジタル複写機 1 7 と、ファイルサーバ部（ファイルサーバ）1 8 が接続されている構成となっている。

【 0 0 2 7 】

これにより、PC 1 9、…はデジタル複写機 1 7 のスキャナ機能により読取った原稿画像を受信して利用するようになっており、デジタル複写機 1 7 のスキャナ機能が各 PC 1 9、…により共用して利用されるようになっている。

【 0 0 2 8 】

上記 PC 1 9、…は、図示されていない、キーボード、マウス、表示部、LAN ボード等を持っている。

【 0 0 2 9 】

上記デジタル複写機 1 7 は、スキャナ機能とプリンタ機能とを併せ持ち、内蔵された CPU とメモリを用いて HDD に記録されたプログラムを読み出して、ハ

ードウェアの制御を行う。デジタル複写機の操作はタッチパネルによって行う。また、デジタル複写機 1 7 にはネットワーク制御装置も内蔵され、ネットワーク 2 0 を介してユーザの管理するファイルサーバ 1 8 にアクセスする。

【 0 0 3 0 】

ユーザはクライアントとしての P C 1 9 を用いてネットワーク 2 0 経由でファイルサーバ部 1 8 にアクセスする。

【 0 0 3 1 】

図 4 は、上記のように構成される画像取込装置の処理を説明するためのフローチャートである。

【 0 0 3 2 】

まず、この画像取込装置が起動されると、システム制御部 4 は、表示装置 2 のタッチパネルに基本画面を表示し、ユーザの入力を待つ（ステップ 1）。この基本画面は、例えば、図 5 に示すように、各種の操作ボタン 2 1 ～ 2 4、次頁ボタン 2 5、ボタン編集キー 2 6、印刷設定ボタン 2 7 から構成されている。上記操作ボタン 2 1 ～ 2 4 は、設定された操作ボタンを選択するためのものであり、操作ボタン設定データ部 6 に設定された操作ボタン名を表示している。次頁ボタン 2 5 は、操作ボタンの数が 1 つの画面に納まらない場合に表示され、この次頁ボタン 2 5 が押されることで、次の操作ボタン群を表示する画面に切り替わる。

【 0 0 3 3 】

次に、ユーザがボタン編集キー 2 6 を押下して操作ボタンの編集を選択すると（ステップ 2）、図 6 に示すように、操作ボタンの編集画面が表示される。この操作ボタンの編集画面には、ボタン I D、ボタン名、作成者、処理内容、処理パラメータ、取込パラメータなどの各項目 2 8 ～ 3 3 の内容が表示されるとともに、タッチパネルにより設定キーおよびキャンセルキーが表示される。

【 0 0 3 4 】

ユーザは、入力装置 3 を用いて上記した各項目 2 8 ～ 3 3 を入力し、上記設定キーを押下する。これにより、操作ボタンの編集あるいは操作ボタンの作成処理が完了し（ステップ 3）、ユーザに入力された操作ボタンの設定が操作ボタン設定データ部 6 に記録され、図 5 に示すような基本操作画面に表示されるようにな

る。

【 0 0 3 5 】

次に、ユーザが印刷設定ボタン 2 7 を押下して印刷設定を選択すると（ステップ 4）、システム制御部 4 は、表示装置 2 に、図 7 に示すように、印刷設定画面を表示する。この印刷設定画面には、プリンタ、印刷、印刷画像、設定の印刷、結果の確認などの各項目 3 4 ～ 3 8 の内容が表示されるとともに、タッチパネルにより OK キーおよびキャンセルキーが表示される。

【 0 0 3 6 】

この印刷設定画面による印刷設定は、スキャナ装置 1 から入力された画像を操作ボタンに対応する設定に応じた処理を実行すると同時に印刷出力を行うための設定である（ステップ 5）。

【 0 0 3 7 】

以下、印刷設定画面による印刷設定について説明する。

【 0 0 3 8 】

上記プリンタの項目 2 7 には、出力先のプリンタ装置が指定される。図 7 に示す例では、スキャナ装置 1 とプリント装置 9 が同一の装置内にあるため、同一装置を示す「Local」が指定されている。

【 0 0 3 9 】

上記印刷の項目 2 8 では、印刷の方法が「一覧」、「等倍」、「しない」のうちから指定される。例えば、「一覧」が選択された場合、複数ページの入力画像のサムネイル画像（縮小画像など）を規定のページ数ごとの一覧として印刷出力する。「等倍」が選択された場合、入力画像をそのままの大きさを印刷する。印刷出力が不要である場合、「しない」が選択される。

【 0 0 4 0 】

上記印刷画像の項目 2 9 では、印刷対象にどの画像を用いるかを、「入力画像」、「登録画像」の何れかから選択される。この場合、「入力画像」はスキャナ装置から入力された画像そのものを印刷することを表し、「登録画像」は、一旦外部システムに登録された画像を読み出して印刷することを表す。この「登録画像」は、入力された画像を外部システムに登録する際に何らかのエラーが発生し

て正しく画像が登録されないことが考えられるため、一旦登録された画像を印刷するようにするものである。これにより、スキャナ装置で読取った入力画像に対する外部システムへの画像の送出处理が正常に動作したかどうかを確認することができる。

#### 【0041】

上記設定の印刷の項目37は、画像を印刷する際に操作ボタンに設定された内容を印刷出力に付加するかどうかを指定する。つまり、画像を印刷する際に操作ボタンに設定された内容を印刷出力に付加する場合、「する」を指定し、付加しない場合、「しない」を指定する。これにより、印刷出力に操作ボタンの設定内容を含めることで、入力された画像だけでなく、その画像に対してどのような処理が行われるかも確認することができる。

#### 【0042】

上記結果の確認の項目38は、印刷出力結果に応じて、スキャナ装置1のタッチパネル上で操作ボタンに設定された処理を行うかどうかをユーザが選択できるようにするものである。つまり、印刷結果を確認した後に、操作ボタンに設定された処理を行う場合、「する」が選択され、印刷結果に係わらず操作ボタンに設定された処理を行う場合、「しない」が選択される。

#### 【0043】

これにより、例えば、原稿の読取時に原稿が傾いて読取られていないか、あるいはページ抜けが発生していないかを印刷出力によって確認した上で、操作ボタンに設定された処理を行うかどうかを選択することができる。

#### 【0044】

以上のような印刷設定画面の各項目34～38の内容が設定され、タッチパネルにより「OK」キーが選択されると、印刷設定内容が保存されて有効となる。

#### 【0045】

次に、図5に示すような基本操作画面からいずれかの操作ボタンが押されると（ステップ6）、システム制御部4は、上記操作ボタン設定データ部6で選択された操作ボタンに対応して設定されている取り込みパラメータに従って、スキャナ装置1により原稿の読み取りを行う（ステップ7）。

## 【0046】

次に、操作ボタンに対応するパラメータによる原稿を読取り処理が実行されると、システム制御部4は、上記した図7に示すような印刷設定で印刷画像の項目で入力画像の印刷が選択されているか否かを判断する（ステップ8）。この判断により印刷設定で入力画像の印刷が選択されていた場合、印刷設定に従って入力画像の印刷処理を実行する（ステップ9）。さらに、システム制御部4は、印刷設定により印刷結果の確認を行う指定がされていた場合（ステップ10）、入力画像の印刷出力が完了すると、図8に示すように、印刷結果の確認画面を表示する。この印刷結果の確認画面では、「実行キー」あるいは「キャンセルキー」を指示することにより、ユーザがプリンタ装置9から出力された印刷内容を確認した上で、操作ボタンに設定された処理を実行するかキャンセルするかを選択することができる。

## 【0047】

上記ステップ8で、入力画像の印刷を行わないと判断した場合、上記ステップ10で印刷結果による確認を行わない場合、あるいは上記ステップ11で印刷結果を確認した結果が処理の実行が指示された場合、システム制御部4は、取り込んだ画像を、操作ボタンの設定に従って外部システムに送出する処理（登録処理）を行う（ステップ12）。

## 【0048】

次に、システム制御部4は、上記した図7に示すような印刷設定画面の印刷画像の項目36で、登録画像の印刷が選択されていた場合（ステップ13）、印刷設定に従って外部システムに登録した画像を読み出して印刷処理を行う（ステップ14）。

## 【0049】

この処理は、上記ステップ12で、画像の登録処理が正常に行われたかどうかを確認する意味を持つため、登録先の外部システムから登録画像を読み出して印刷する処理を行う。例えば、登録先にファイルサーバが指定されていた場合、一旦ファイルサーバの指定ディレクトリにファイルとして保管された画像を読み出して印刷処理を行う。



## 【0050】

また、システム制御部4は、上記した図7の結果の確認の項目38で、印刷結果の確認を行う設定がされていた場合（ステップ15）、登録画像の印刷出力が完了すると、図8に示すように、印刷結果の確認画面を表示する。これにより、ユーザはプリンタから出力された内容を確認した上で、操作ボタンに設定された処理を実行するか処理をキャンセルするかを選択することができる。

## 【0051】

そして、印刷結果がユーザの満足するものである場合、ユーザは実行キーを指示し（ステップ16）、処理を完了する。また、図8に示すような印刷結果の確認画面で、処理のキャンセルが選択された場合、入力画像の登録処理が実行済みであるため、システム制御部4は、外部システムに登録されている画像を削除する処理を行い（ステップ17）、上記ステップ1からの処理をやり直す。

## 【0052】

図9は、本装置から出力される印刷結果の例を示したものである。この例は、操作ボタンの設定内容を含んで入力画像のサムネイル画像を一覧で印刷した場合の印刷結果である。

## 【0053】

ユーザは、このような印刷出力により、原稿が正しく入力されたかどうかを確認し、また当該画像がどの外部システムにどのように出力されるか、あるいはどのように登録されたかを確認することができる。

## 【0054】

上記のように、例えば、スキャナ機能とプリンタ機能を併せ持つデジタル複合機を利用し、スキャナ装置に印刷出力機能を併せ持つことにより、スキャナ装置の操作だけで、入力画像を最終登録／転送先に送出すると同時に画像の印刷出力を行うようにしたものである。これにより、ユーザは最終登録先ではなく、印刷された画像を確認するだけでよいため、ユーザの負担は大幅に軽減される。

## 【0055】

## 【発明の効果】

以上詳述したように、本発明によれば、スキャナ装置の操作だけで入力画像の

確認を行えるため、画像入力後に外部システムにアクセスして入力結果を確認する操作を行う必要がなくなり、ユーザの操作を簡略化することができる画像処理装置を提供できる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

この発明の実施の形態に係わる画像取込装置の概略構成を示すブロック図。

【図 2】

画像取込装置における操作ボタン設定データ部の構成を示す図。

【図 3】

画像取込装置が実装されるシステムの構成例を示す図。

【図 4】

画像取込装置の処理を説明するためのフローチャート。

【図 5】

基本操作画面を示す図。

【図 6】

操作ボタンの編集画面を示す図。

【図 7】

印刷設定画面を示す図。

【図 8】

印刷結果の確認画面を示す図。

【図 9】

印刷結果の出力例を示す図。

【符号の説明】

- 1 … スキャナ装置
- 2 … 表示装置
- 3 … 入力装置
- 4 … システム制御部
- 5 … 画像処理部
- 6 … 操作ボタン設定データ部

7 … 外部システム連携部

8 … 印刷出力部

9 … プリンタ装置

1 0 … ファイルサーバ

1 7 … デジタル複写機

1 8 … ファイルサーバ

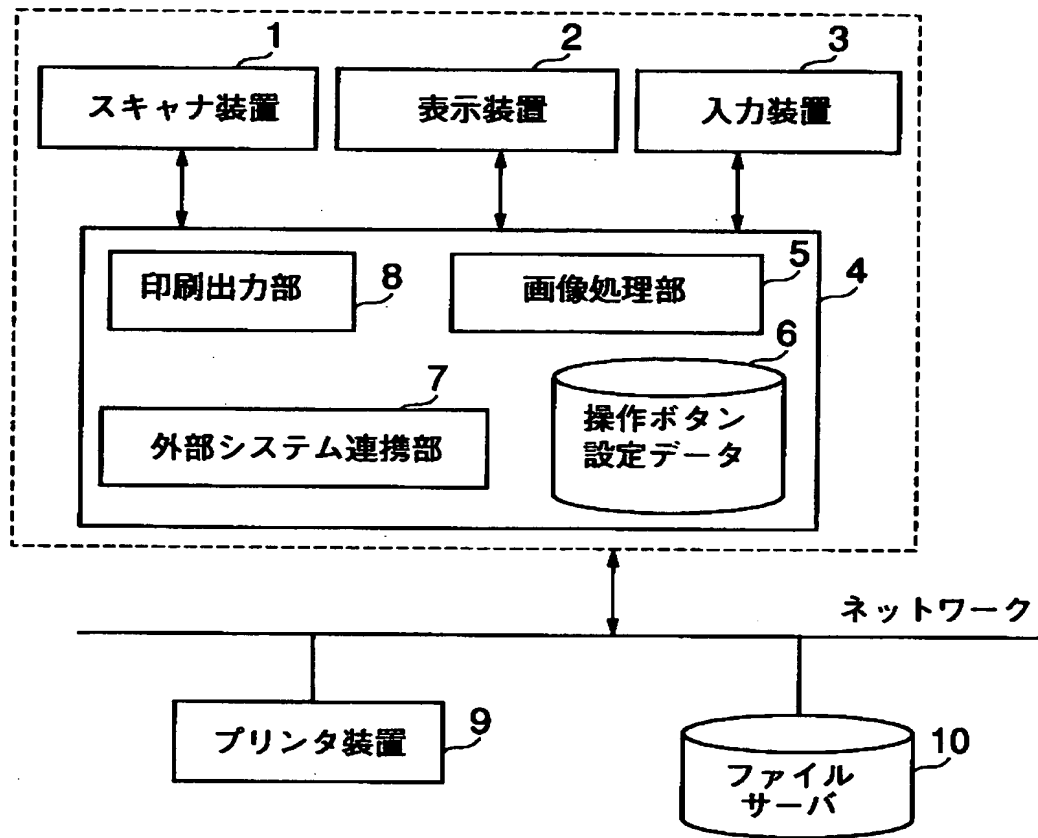
1 9 … パーソナルコンピュータ

2 0 … ローカルエリアネットワーク

【書類名】

図面

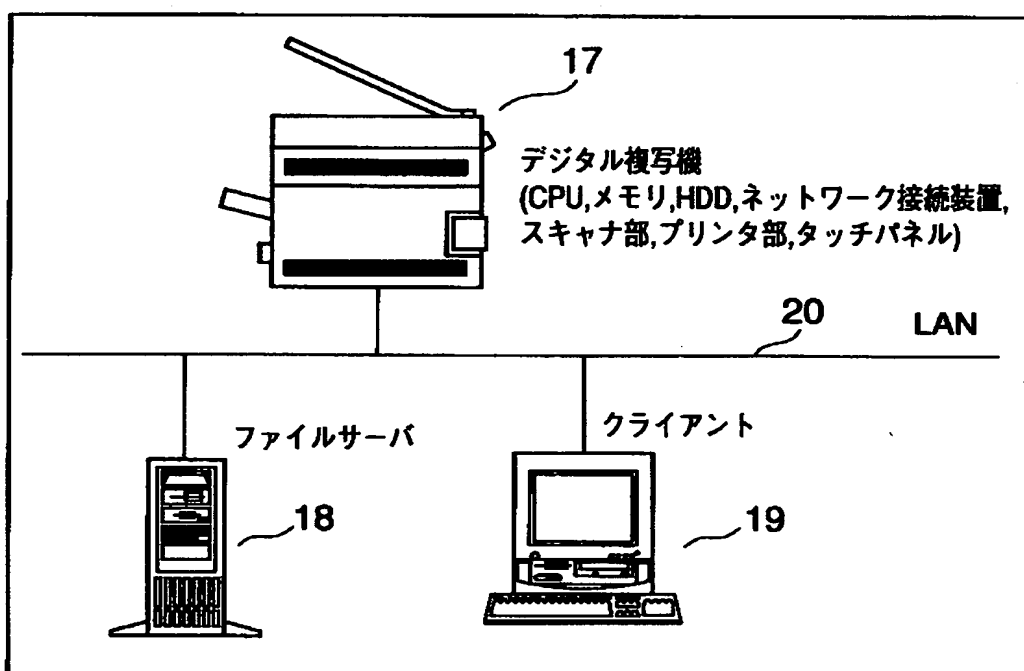
【図 1】



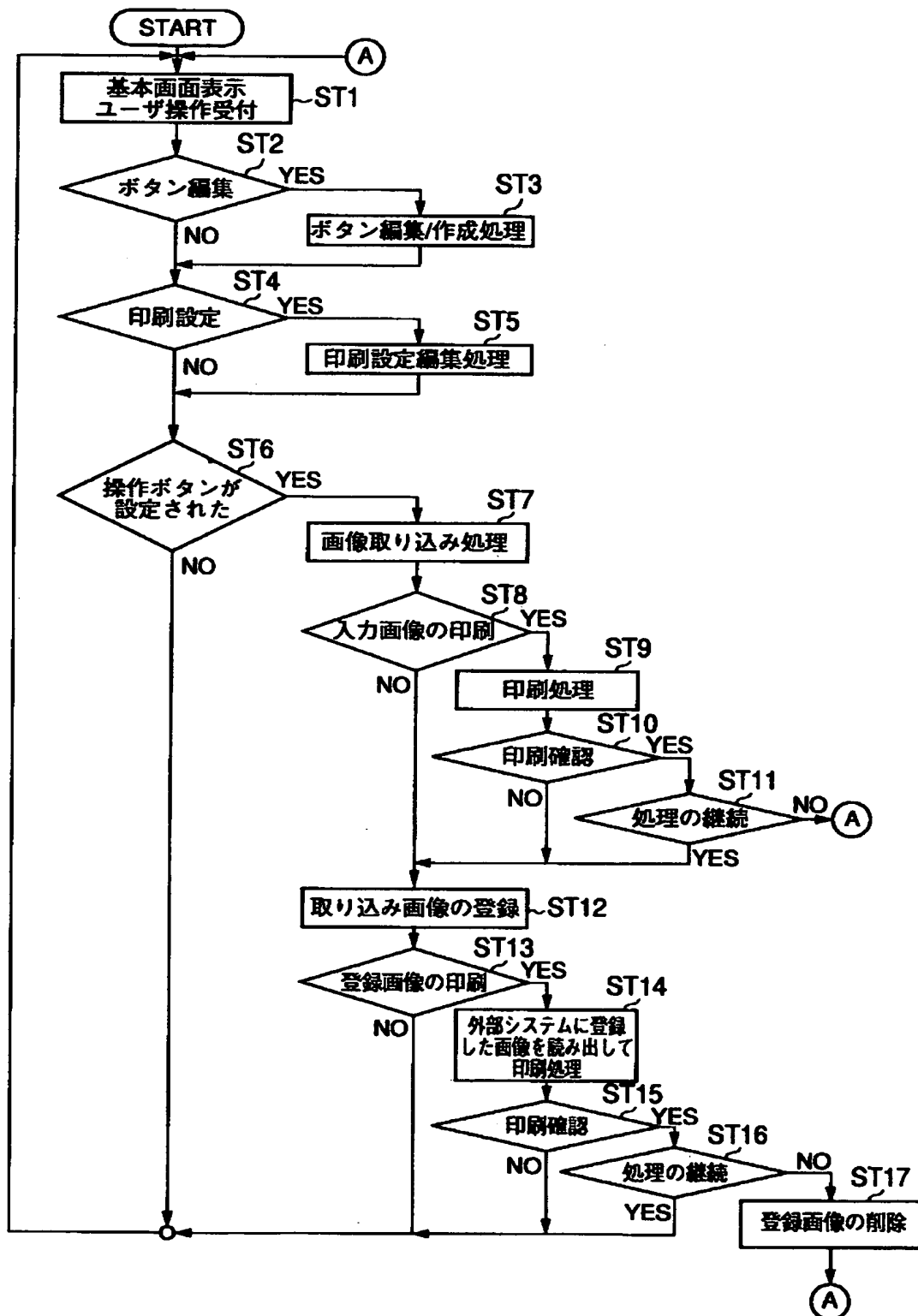
【図 2】

11	12	13	14	15	16
ID	ボタン名	作成者	処理内容	処理パラメータ	取込パラメータ
1	カタログ取込	高橋	ファイルサーバに保存	%img%catalog1に Bitmap形式で	600dpi、白黒文字モード
2	休暇届け取込	吉田	ファイルサーバに保存	%img%todokeに tiff形式で	300dpi、フルカラー
3	営業会議議事録取込	吉田	メール送信	take@toshiba.co.jp にBitmap形式で	300dpi、白黒文字モード
4	新製品カタログ取込	三木	DB登録	DB1	300dpi、白黒写真モード
∴	∴	∴	∴	∴	∴

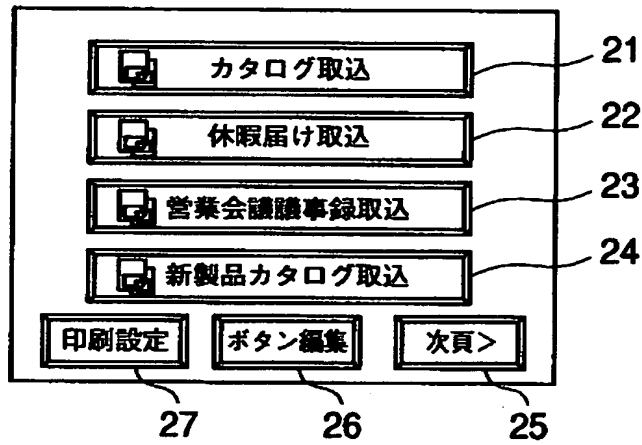
【図 3】



【図 4】



【図 5】



【図 6】

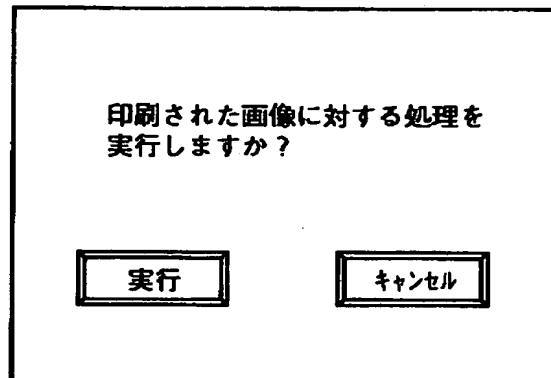
Figure 6 is a configuration dialog box for button settings. It contains the following fields and labels on the right: 'ボタンID:' (28) with value '1', 'ボタン名:' (29) with value 'カタログ取込', '作成者:' (30) with value '高橋', '処理内容:' (31) with value 'ファイルサーバに保存', '処理パラメータ:' (32) with value '¥img¥catalog1,Bitmap', and '取込パラメータ:' (33) with value '600dpi,白黒文字モード'. At the bottom are two buttons: '設定' (Set) and 'キャンセル' (Cancel).

【図 7】

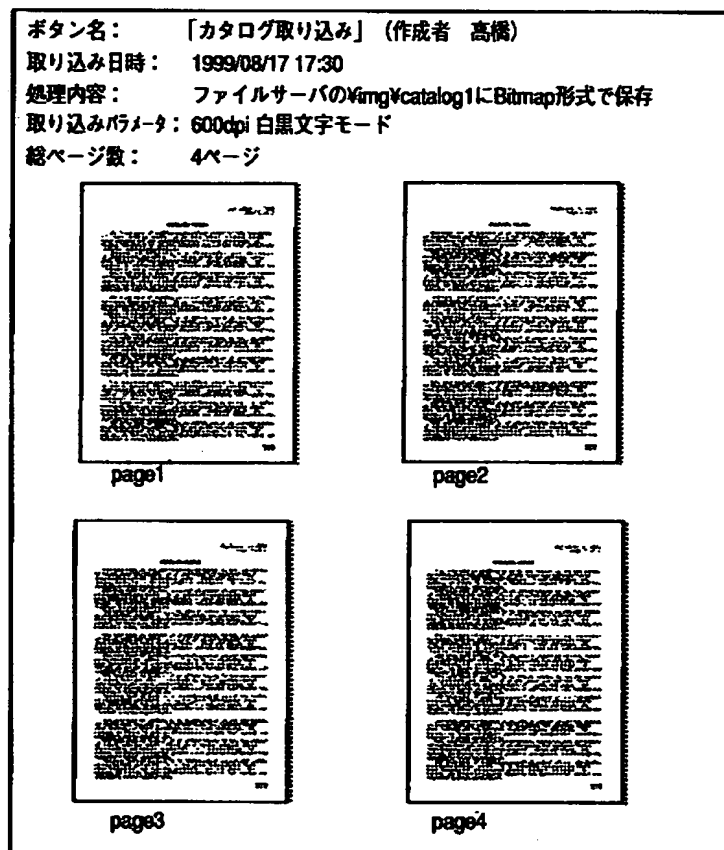
Figure 7 is a print settings dialog box. It contains the following fields and labels on the left: '34 プリンタ' (Printer) with value 'local', '35 印刷' (Print) with three buttons: '一覧' (List), '等倍' (Actual size), and 'しない' (No), '36 印刷画像' (Print image) with two buttons: '入力画像' (Input image) and '登録画像' (Registered image), '37 設定の印刷' (Print settings) with two buttons: 'する' (Yes) and 'しない' (No), and '38 結果の確認' (Check result) with two buttons: 'する' (Yes) and 'しない' (No). At the bottom are two buttons: 'OK' and 'キャンセル' (Cancel).



【図 8】



【図 9】



【書類名】                      要約書

【要約】

【課題】    この発明は、ユーザは最終登録先ではなく、印刷された画像を確認するだけでよいため、ユーザの負担は大幅に軽減できる。

【解決手段】    この発明は、例えば、スキャナ機能とプリンタ機能を併せ持つデジタル複合機を利用し、スキャナ装置に印刷出力機能を併せ持つことにより、スキャナ装置の操作だけで、入力画像を最終登録／転送先に送出すると同時に画像の印刷出力を行うようにしたものである。

【選択図】        図 1

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000003562]

1. 変更年月日	1999年 1月14日
[変更理由]	名称変更
住 所	東京都千代田区神田錦町1丁目1番地
氏 名	東芝テック株式会社

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning  
Operations and is not part of the Official Record**

**BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ **BLACK BORDERS**
- ☐ **IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- ☐ **FADED TEXT OR DRAWING**
- ☒ **BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- ☐ **SKEWED/SLANTED IMAGES**
- ☐ **COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- ☐ **GRAY SCALE DOCUMENTS**
- ☐ **LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- ☐ **REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- ☐ **OTHER:** \_\_\_\_\_

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

**As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.**